



円中だより

《学校教育目標》

自ら考え学習する生徒〈自主〉
自他を愛し協力する生徒〈友愛〉
心身共にたくましい生徒〈健康〉

蔵王町立円田中学校
第29号
令和5年3月14日(火)
文責 齋藤

～ご卒業おめでとうございます～



＜卒業生合唱＞ 群青

ああ あの街で生まれて 君と出会いたくさんの想い抱いて
一緒に時間(とき)を過ごしたね
今 旅立つ日 見える景色は違っても
遠い場所で 君も同じ空
きっと見上げてるはず
「またね」と手を振るけど
明日も会えるのかな
遠ざかる 君の笑顔 今でも忘れない
あの日見た夕陽 あの日見た花火
いつでも君がいたね
当たり前が幸せと知った
自転車をこいで 君と行った海
鮮やかな記憶が
目を閉じれば 群青に染まる

あれから2年の日が
僕らの中を過ぎて
響けこの歌声
響け遠くまでも
あの空の彼方へも
涙のあとにも 見上げた夜空に
僕らを待つ群青の街で
きっと また会おう
3月の風に吹かれ
君を今でも想う大切な全てに届け希望が光ってるよ
あの街で会おう 僕らの約束は
消えはしない 群青の絆

また会おう
群青の街で・・・

- 作詞：福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生
- 作曲：福島県南相馬市立小高中学校音楽教諭 小田美樹
- 編曲：信長貴富





先輩への感謝と激励を村上晴稀さんが在校生を代表して送りました。答辞は佐藤大介さんが、共に過ごした仲間との日々と3年間の思い出を振り返り、地域や家族の方々への感謝を込めて一言一言大切に伝えていました。そして、いよいよ退場の時・・・「ちょっと待った!」と3年生それぞれのクラスから学年担当の先生方へサプライズメッセージが。あたたかい笑顔と感動の涙に包まれた卒業式となりました。3年生のこれからの益々の健康と活躍を、職員一同、心から願っております。

第76回卒業生 同窓会入会式



卒業式前日の3月8日(水)に、3年生47名の同窓会入会式を行いました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、同窓会役員の方々の出席は控えていただいた中での式となりましたが、代表して同窓会会長の佐藤正則様より、歓迎と励ましの言葉を掛けていただきました。それにお応えできると「同窓会入会の言葉」をさんが述べ、同窓会からの卒業記念品(印鑑)をさんが代表していただきました。「今までは応援してもらった側。これからは後輩たちの応援を是非お願いします。」という校長先生からの話に、力強くうなずいていました。

「第76回卒業生同窓会幹事」は、以下のとおりです。



平沢地区	さん	さん
円田地区	さん	さん
永野地区	さん	さん

◇3月7日(水) 全学年「みやぎ鎮魂の日に係る集会」



12年前。「もう」と「まだ」のどちらの思いも混在している昨今ですが、「風化させないこと」が一番の防災です。震災から4年後に石巻の中学校に赴任されていた校長先生から、当時の状況写真を写しながらお話しいただきました。全員が食い入るように話を聞き、心にその光景をとどめていました。

